



新年度スタート！

新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、年度末から急遽閉室が続き、ひろばの利用を楽しみにしていた皆様には、大変ご迷惑をおかけしております。残念ながら、閉室期間も延長を余儀なくされ、まだまだ心配は尽きません。

春の訪れと共に、状況が改善され、皆様にお会いできる日を、私達スタッフも心待ちにしております。再開まで、今しばらくお待ちください。

また、ご協力いただいたアンケート等をもとに、おもちゃや家具の配置を少しずつ変えたり、換気や消毒を徹底しております。再開できる折には、より一層、安心安全な居心地の良いひろばとして利用できるように、努めてまいります。今年度も、どうぞよろしくお願い致します。

【リレートーク！】

2020年3月号より再掲

先生方のコラムには子育てのヒントが沢山詰まっています！
人間科学部総合子ども学科 教授 上田先生より寄稿いただきました。
3月号の再掲となっております。

(※3月ひろば閉室により、配布できなかった為)

人間科学部 総合子ども学科 教授 上田淑子先生



～「甲南子育てひろば」の親子に出会って思うこと～

大学へのバスの中、大学内のエレベーターの中で「子育てひろば」に向かう親子に出会います。子どもは、親の胸にしっかりと抱かれ、顔をキョロキョロとさせながら、周囲を見回しています。泣いている子どもにはめったに出会いません。きっとどこにいくのだろう、子育てひろばにいくのかなといったことを考えながらワクワクしながら親の胸に抱かれているのだと推察しています。

そんな光景を見るときは、大学内に「子育てひろば」があってよかったなと思う瞬間です。大学内に親子がいることで学生にとってもよい学びがあるからです。学生は、親子と大学内で出会うことで、社会の中に子どもがいることは自然なこと、子どもの理解を深めることができるに違いありません。実際、総合子ども学科の学生による「スチューデントデイ」プログラムを見てみると、親子が楽しんでいるとともに、学生自身も笑顔で積極的に関わることを楽しんでいます。

近年は、子どもに対して不寛容な社会とよく言われます。「子どもの声がうるさい」「家の近くに保育所を作らないでほしい」等々、社会が子どもを見つめる目は決して温かいものばかりではありません。もしかしたら子育てひろばを利用している方々も電車の中で公園の広場で嫌な思いをした経験をお持ちかもしれません。

子育て支援は国をあげての取り組みですが、社会の構成員である我々一人一人が子どものことを知り、子どもの存在をかけがいのない存在として認めることから始めないと真の子育て支援にはつながりません。

学生が「子育てひろば」を通して、子どもを学び子どもに学び子どもと学ぶことは、子どもについて深く考え、ひいては社会のあり方も考えることに繋がっていくのだろうと考えています。将来の社会の支え手として、子どもをかけがいのない存在としてしっかりと受け止めることのできる人となるはずです。大学内「子育てひろば」にはこのような意義もあることをご理解いただき、大いに「子育てひろば」を利用していただければありがたいと思います。



【おすすめ絵本】 2020年3月号より再掲

(※3月ひろば閉室により、配布できなかった為)



今年度最初のおすすめは、ひろば保育士から新着の絵本を紹介させていただきます。

「うどんのうーやん」「こんぶのぶーさん」「ちくわのわーさん」
いずれも岡田よしとかさんの作品。楽しい関西弁の語り口にひきこまれます。
物語が楽しめる年齢の方にはもちろん、小さなお子さんと絵を見るだけでもほっこり。
美味しそうなのに、笑える。子どもも親も何通りにも楽しめる絵本です。



うどんのうーやん (作 岡田よしとか プロンズ新社)
人手不足のうどん屋さんでは、注文されたうどんのうーやん自らが配達に……。
その途中で、様々なものを助けて、うどんと交換したり。
さて注文されたうどんは無事に届くのでしょうか？

こんぶのぶーさん (作 岡田よしとか プロンズ新社)
海から上がってきた、こんぶのぶーさん。お昼寝をするうちにカチンコチンに。
お惣菜屋さんに助けを求め昆布巻きに変身。せっかくだから漫才師になろうと、相方を探します。
ぶーさんの相方は、無事に見つかるのでしょうか？



ちくわのわーさん (作 岡田よしとか プロンズ新社)
ある日、わーさんが昼寝をしていると。穴の中にいろんな動物が入ってきました。
はっくしょん！大変大変、寝ている場合じゃないと、仲間を探し、どんどん道をすずむと。
同じように穴の開いた仲間が……。でも、なんだか違うぞ。
さて、わーさんは本当の仲間に出会えるのでしょうか？



他にも、随時40冊ほどの新刊本を配架しております。
2月まで連載していた高原ゼミの皆さんのおすすめ絵本も加わりました。
上記3冊の以外にも、ご紹介させていただきたい楽しい絵本がたくさんあります。

ぜひ、ひろば図書コーナーでお楽しみください♪



【新しいおもちゃが増えました】



赤、黄、青。カラフルなトランポリンが増えました。
大型ブロックと組み合わせて遊ぶと、
楽しいアスレチックに変身。



小さなお子様は、トランポリンの上で、揺れる感覚を楽しんで。
たちが上手になったお子様には、バランス感覚を養いながら遊んでいただけます。

マンションや集合住宅等にお住まいで、
「びよんびよん跳んだらご迷惑で……。」と言われる方や
「ソファで飛ぶのが大好きで！」と言われる方、ぜひご利用ください。
今までのトランポリンにはない感覚で、安心して遊んでいただけます。

お願い

ひろば再開まで、今しばらくお待ちください。

トランポリン以外にも、ロディー、クジラのプレイマット、鉄琴、ひらがな積み木、くるくるチャイム、かたつむりとワニ等々。いろいろな種類のおもちゃが増えていきます。
新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、おもちゃも毎回殺菌消毒を徹底致します。
そのため、消毒中で一部遊んでいただけないおもちゃもあり、ご不便をおかけすることもあります。ひろば再開の際には、譲り合ってのご使用、ご協力をお願い致します。





甲南子育てひろば

ぽけっと

No. 93 2020年5月号

ひろばのTwitterが
できました♪
最新情報が確認
いただけます。
ID: kw_hiroba



お変わりなくお過ごしでしょうか？

緑が美しく、過ごしやすい季節となってきました。

突然の閉室から2カ月以上経って尚、ひろばの開室がままならず、利用者の皆さまにはご迷惑をおかけしております。

思うように外出できず、息苦しい毎日を送られている方も多いかと思います。

一時も早い事態の収束を迎え、ひろばで皆さまにお会いできることを願います。

心身ともに健康第一でお過ごしくださいね。

【おうちでの過ごし方のヒント♪】

※リレートークはやすみです。

今回は自宅で作れる、お家の方とお子様と一緒に楽しめる遊びを紹介します。

【新聞紙遊び】

準備物：新聞紙、ビニール袋

- ・いないいないばあ 新聞紙に穴をあけて、覗き穴を作ります。新聞紙を上げ下げすると即席いないいないばあの完成です。
- ・ひらひら遊び 半分ほどにちぎった新聞紙を放物線に放り上げます。ひらひらと予想外の動きをします。
- ・びりびり遊び 縦向きだと、細く長くちぎれます。びりびりとした音と感触を楽しめます。
お子さんと一緒に引っ張って、ちぎるのもいいですね。（※細かくちぎった新聞紙の誤飲にご注意ください。）
- ・ボール遊び ちぎった新聞紙をビニール袋に入れて口を閉じれば、簡易ボールのできあがり。
パスしたり、転がしたり。柔らかいので身体に当たっても安心。ビニールと擦れるくしゃくしゃ音も感じられます。

【布遊び】

準備物：シフォン布、ハンカチ、ストール、ティッシュなど

- ・いないいないばあ ふわっと頭に被せて名前を呼ぶだけでも遊びの1つになります。布をとったあとは笑顔で目を合わせましょう。
- ・ふりふり揺らす 布の端を持ち、リズムよく揺らしてみよう。
仰向けのお子様のタッチができるかできないかのところでふわふわさせても楽しいです♪
円をかくように勢いよくまわすと小さな風がおきます。
- ・丸めて開く 布を小さく丸めて手の中に隠してしまします。そのあとぱっと開くときは、上に大きく投げてみてもいいですね。
お子様が少し大きくなったら、握ったグーの手を2つ出して、どっちだ♪と当てっこゲームに発展できます。

【ペットボトル遊び】

準備物：ペットボトル、ビーズ・鈴・ボタン、洗濯糊、空き容器など

- ・ガラガラ玩具 空きペットボトルにビーズ、鈴、ボタン、ストローを細かく切ったもの、身の回りにあるものなんでもOK。
入れるだけでお手製のガラガラの出来上がり♪ひろばでも大人気の手作り玩具です。
（※製作の際は誤飲にご注意ください。）
- ・スノードーム ペットボトルの中にビーズや、スパンコールなど素材を入れます。
カラフルなものを入れると楽しい見た目になりますね。あとは水と洗濯糊を1対1の割合で入れると出来上がりです。
重めの素材を多く入れる場合は洗濯糊の割合を増やしましょう。小さいサイズのペットボトルがオススメです。
（※ふたを閉める際は仕上げて接着剤をつけると外れなくなるので安全に遊べます。）
- ・ふた遊び タッパーなどの空き容器にペットボトルのふたを入れるだけ。左右上下振るだけでカラカラと音が聞こえます。

【シール貼り】

準備物：シール、マスキングテープなど

- ・製作遊び 紙にシールをパタパタ貼るだけでも子どもは楽しいものです。成長に合わせて取り組んでみてくださいね。
画用紙や3分の1に切った牛乳パックに貼りつけて仕上げをするだけで、素敵な作品になります。
世界に1つだけの作品をパパにプレゼントしたら、きっと大喜びですね♪
長い期間の家あそびで、シール遊びに飽きてしまうこともあるかも知れません。
動物や花の形など、土台を少し変えるだけで新鮮な印象で楽しむことができます。
試してみてくださいね。



大好きなお家の方と一緒に、お子様にとってはなんでも楽しい遊びになります。
身の回りのアイテムを使って、お家遊びを充実させましょう。またひろばに来られた際は「こんな遊びをしたよ！」と
お話していただくと、とても嬉しく思います♪
甲南子育てひろば スタッフ一同



甲南子育てひろば

ぽけっと

No. 94 2020年6月号

ひろばのTwitter
では最新情報が確
認いただけます。
ID: kw_hiroba



汗ばむ陽氣になりました

ひろばが閉室になってから随分と時間が経ちました。皆さんお元気ですか？私たちスタッフも自宅待機となっています。前月号はお家でできる遊びを中心にご紹介いたしました。（甲南女子大学 甲南子育てひろばHPをぜひご覧ください）

せめてこの「ぽけっと」が皆さんの目に触れ、少しでもお役に立てればと願うばかりです。

日中は暑くなっていますのでこまめな水分補給を行い熱中症には気をつけましょう。

【スタッフより】

※「リレートーク！」はお休みします

今月はスタッフ小林から自己紹介を兼ねて利用の皆さんに向けたメッセージをご紹介します。
読み終わってスタッフに親しみを感じていただければ嬉しいです。



「ひろば利用のみなさんへ」 甲南子育てひろば こばやし

私の故郷は徳島県です。「徳之島？」ちがいます。”とくしま県”です。

きれいな海やダイナミックな山の自然が自慢の県で農作物では「すだち」（「かぼす」と間違われがち）や「なると金時」（さつま芋です）などが有名です。

徳島の自然と美味しい農作物に囲まれて学生時代を過ごしましたが結婚を機に徳島を出て高知県（高知市）で結婚生活と子育てを始めました。

そこで7年過ごし、夫の転勤により家族で神戸に引っ越してきたのは今から10年前になります。

その間、地域ボランティアをしながら神戸では幼稚園や近隣の大学に子育て支援やその拠点スタッフとして所属し、仕事を通じて様々な子育ての瞬間をみなさんと共にしてきました。

そんな訳で私生活では国内数カ所ではあるものの、生活の拠点を移してきました。子育ての最初の頃をまるで昨日のように覚えています。

当時、子どもの生活リズムにこそ気を配っていましたが、本当に様々な事が起こりました。子育ての悩みや不安は誰しも平等にやってくることを改めて痛感し、私は”孤独”やら”焦燥”やら”不安”を毎日のように何度も向き合わねばなりませんでした。

夫は仕事が忙しいので帰宅は早くても午後10時。私は、疲れて仕事から帰宅したり休日一人くつろいでいる夫に対してよくこんなことを言ったものです。

「家にずっといて時間を余らせてるとでも思ってるわけ？」

（注1.夫の「今日ものすごい雨が降ったね。洗濯物は大丈夫だった？」発言に憤る。そこ（洗濯物）じゃない。）

「報告はいらないから、換えて。」

（注2.子どもがおむつにウンチした。）

などなど、思い出すときがありません。

仕方ないので夫には子どものその日の様子を具体的に伝えるようにしました。子どもたちに対しては何かできたり嬉しいことがある度に「夜パパが帰ったら報告しておくね。きっと喜んでくれるよ。」と語りかけました。

そうです。子育ては大変な事ばかりではありません。子どもに寄り添っていると喜びとなっていくことが何度もあります。

あれから16年経ち、子どもたちは成長しました。しんどかった日々も私にとっては宝物です。

今なら夫に心から叫べます。「あの時はホントごめーん！！」

嬉しいことに、今は子育てに参加するお父さんの姿をあちこちで見かけるようになりました。そして各ご家庭の姿も様々です。

子育て中は”信頼できるあの人がいる”と安心したり、家族だけに及ばず、周りとの会話で和んだりすることだけでも元気ができます。

しんどい時に「しんどい」と言えること、分からないことは一緒に考えてくれる人が身近にいること。そして、安全な環境でくつろげる場所があることはとても大切です。

コロナウイルスの影響でひろばの閉室が続きご不便をおかけしていますが、ひろばに来てくださっていた皆さんの事が気にならない日はありません。

ひろばが再開したら「こんな事ができるようになりました」「こんな事があって大変だった」などなど色んなお話をたくさん聞かせてください。

またみなさんとお会いできる日を心待ちにしています。

【「甲南子育てひろば」ってどんなところ？】

「甲南子育てひろば」は本学 甲南女子大学と神戸市が連携し、神戸市とともに「地域子育て支援拠点」づくりを進めています。

大学が運営していますので、学生とのふれ合いもあり本学では立地を生かした行事も実施されています。

神戸市内にはこうした施設が本学を含め7カ所あります。

ここでは本学の素晴らしいひろばの環境を写真と共に掲載します。お役立て頂ければ幸いです。

地域の子育ての情報をゲットできる

地域の保育施設情報や健康に関する情報、おでかけや近隣の子育てに関する施設の情報を掲示、ファイリングしています。行政の広報紙や神戸市からの冊子も設置 配布しています。

どんな些細な話も聴いてもらえる♪

当ひろばスタッフは全員保育士資格を保有しています。

お子さんの話から日常の小さなお話まで話題は幅広く、ひろばはいつも和やかです。

初めて来ても大丈夫。困ったことや不安なことはいつでもスタッフにお尋ねください。

子育て相談が気軽にできる

本学の小児科医の先生に加え、今年度からは発達・栄養の先生なども特別相談員として来室予定です。（相談日はひろばの掲示板などに掲示します）

ひろば開室中はスタッフはいつでもいますのでお子さんとゆったり過ごしながら気軽にお話しができます。

子育てに関する情報や学びに触れる

ひろばがキャンパス内にあることもあり、本学の先生方による「わいわいトーク」という子育てに関する講習会が開かれています。外部講師を招き身近な話題に沿った講習もあり、参加者の多くから大変好評をいただいています。

※新型コロナウイルス感染拡大防止の為に現在閉室しています。再開後、行事などは変更中止になる場合があります。ご了承ください。

※「甲南子育てひろば」ではご利用の皆さんに”登録料” 200円を毎年度頂戴しています。詳しくは甲南子育てひろば公式HPをご覧ください。





甲南子育てひろば

ぽけっと

No. 95 2020年7月号

ひろばのTwitter
では最新情報が確
認いただけます。
ID: kw_hiroba



甲南子育てひろば 甲南子育
ひろば 甲南子育てひろば
甲南子育てひろば 甲南子育

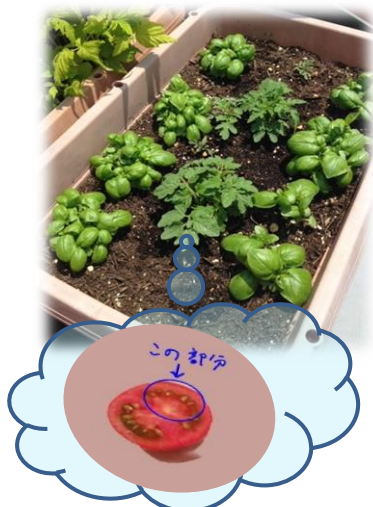


だんだんと暑い日が増えていき、夏の訪れを感じるようになってきました。
緊急事態宣言が解除されましたが、甲南子育てひろばは、コロナウイルス感染拡大防止のため、引き続き閉室いたします。
ひろば再開の目途が立たず、利用者みなさまにはご迷惑をおかけしております。
みなさまとお会い出来ないのが悲しいですが、またお顔がみられるようになるまで、どうかご安全にお過ごしください。

【スタッフより】

※「リレートーク！」はお休みします

おうち時間もまだまだ続く中、みなさんはどんなことをして過ごされていますか？
今回は、ひろばスタッフが自宅待機期間中に行っていたことをご紹介します。
「こんな過ごし方もあるんだな」と思っていたら嬉しいです♪



① 家庭菜園

「うちもやっている！」という方、多いのではないのでしょうか？
今年は、トマトとバジルを植えました。

ただし、このトマト、苗や種を買ってきたわけではないのです。
食べるときに、ちょっとだけ中の種を取って、
撒いてみると、すくすくと育ち始めました。



実がなるのはまだ先のようなのですが、苗木はぐんぐんと大きくなっています。
食べて・育てて・また食べるという楽しみを体感しているところです。

② 白玉だんご

上新粉や白玉粉などを使っておだんごを作りました。

見た目や質感は、ほぼ紙粘土ですが、「後で食べる」という楽しみが待っています！
丸めるだけではなく、好きな形にするのも良いですね。
集中して取り組んで、なかなか複雑な形になりました。
(後でゆでるのが大変なのですが…)

また、素材がお米なので、アレルギーの心配が少ないのも嬉しいポイント。
パッケージの作り方を参考にしながら、おやつタイムを楽しんでくださいね♪



③ 壁アート

壁一面を使ってお絵描き大会をしました。
…と言っても、実際には壁に紙を貼り付けて、その上から描いています。

鉛筆やクレヨンなどはもちろん、マスキングテープを使って貼り絵も楽しめます。

模造紙など大きな紙があれば良いのですが、無い場合は、小さな紙を複数枚貼ったり、
チラシなどの裏面も活用できますよ。



【おすすめ絵本】

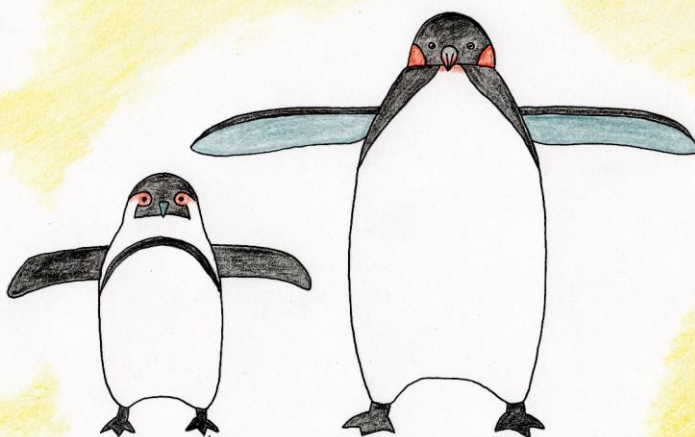
今月は本学人間科学部総合子ども学科 講師の高原佳江先生が寄稿くださいました！
前年度利用者のみなさんから寄せて頂いたお声をもとに分かりやすく紹介してくださっています。
ぜひご覧ください。
学生のみなさんからの絵本紹介は夏頃を予定しています。どうぞご期待ください。

ぺんぎんたいそう

作者 齋藤 模
発行所 福音館書店
発行年 2016年

サイズ 21cm × 19cm
対象年齢 0歳から

あらすじ
2匹のぺんぎんが
ぺんぎんたいそうをはじ
めます。「いきをすて～
はいて～」 「おなかと
あたまをぴったんこ！」



おすすめの理由
シンプルな絵と単純な
動きで、赤ちゃんから
楽しむことができます。
体を動かしたくなる絵本
ですので、読んだ後には
体操を楽しみましょう。

同じ作者の作品
『ながーいはなでなにをするの?』(福音館書店、2019年)

高原

【「うちdeひろば」が始まります！】

うちDeひろば

(Denwa・電話)

甲南子育てひろば

078-414-7480

月～金 10時～14時 ひろば保育士が電話で対応致します。

※臨時相談ダイヤルです。お間違えないようおかけください。



「親子だけでずっとうちにいると、なんだか気持ちがしんどくて…。」
「もう、こんなことができるようになったよ！！」
しんどいこと、うれしいこと、ちょこっと話したいこと、聞いてほしいこと。
いつものひろばの保育士がお電話でお聞きします。

通常のひろばは新型コロナウイルス感染症拡大防止のため
残念ながらお休みですが、ひろばに来ている雰囲気でお話ししませんか？

番号をお確かめの上、お気軽にご連絡ください。





甲南子育てひろば

ぽけっと

No. 96 2020年8月号

ひろばのTwitter
では最新情報が
確認いただけます。

ID: kw_hiroba



暑中お見舞い申し上げます

蝉が鳴きはじめ、日差しが強くなり、今年も暑い夏が続きます。

緊急事態宣言は解除されましたが、甲南子育てひろばは、コロナウイルス感染拡大防止のため、引き続き閉室しております。

ひろば再開の目途が立たず、利用者の皆様にはご迷惑をおかけしております。

皆様とお会い出来ないのは悲しいですが、またお顔がみられるようになるまで、どうか安全にお過ごしください。

【リレートーク！】

先生方のコラムには子育てのヒントが沢山詰まっています！

今月は人間科学部総合子ども学科 教授 西尾先生より寄稿いただきました。



人間科学部総合子ども学科 教授 西尾新先生

～ 感染予防のため、消毒して使おう ～

一旦収束に向かったかに見える新型コロナウイルス感染も、7月に入って再び感染拡大の様相を見せ始めています。第二波、第三波が来た時に、再び三度、厳しいステイホームが強えられるかもしれません。現在私は小さな子どもを育てているわけではありませんが、もし私が、今の状況で幼子を育てているとしたらどうだろうと考えてみました。

まず、「コロナ禍状況下」であること。これはもう「子どもが感染すること」が最も怖い。「重症者は高齢者に多い」とは言われていますが、未知のウィルスです、治療法も予防法も確立されていません。感染者数や感染確率の問題ではなく「もしわが子が感染したらどうしよう」ということだけです。「感染するか/しないか」の0か100かの問題と感じられるでしょう。そうすると、わが子を人と接触させること自体が怖い。子ども同士で遊ばせることも怖い、公園で遊具に触らせるのも怖い、いやいや、外から帰ってきた夫に触れさせるのが最も怖い。

そうすると「ステイホーム」が問題です。「ステイホーム」とは単に家にいることではなく、「他者との接触を極力減らす」ということです。外に出ると人と接触する可能性（確率）が高くなりますから、とにかく家にいて他者との接触を減らす、とうことです。幼い子どもと一緒に暮らす家庭において「外に出ない」「他者との接触を減らす」という状況は、子どもと親（多くの場合母親）とが閉じられた空間の中で常に一緒にいなければならないことを意味します。核家族家庭においては、まさに日中、「孤育て」状況を強いられるわけです。

なぜ「孤育て」が辛いのか。それは子育てを担う親が一つの役割としてしか生きられないからです。人は成長していくうちに様々な自分を身につけてゆきます。「家族と一緒にいるときの私」、「働いているときの私」、「近所の人と話をしているときの私」、「一人できるとき私」、そして「親としての私」。その時々で、いくつかの自分を取り換えながら生きています。一方、幼い子どもは「子どもの自分」しか持っていません（相手によって対応を変える子どもがいたら「子どもらしくない」と感じますよね）。まだ多様な私が育っていないのです。

ここで、二人の人間がいる関係において、一方が「子ども」として存在していればどうでしょう。他方は「親」として存在するしか選択肢はありません。一方がケアを必要とする「乳幼児」である以上、もう一方はケアを与える「親/保護者」としての役割を降りることができません。もちろん、それが嫌なわけではありません。愛するわが子ですから、進んで親であることを受け入れ、そこに喜びも感じているはず。しかし、本来人は多様な自分を生きるものでもあります。一つの役割を果たし続けることがストレスとなります。さらに『「親」の役割を果たすことにストレスを感じている私』にまたストレスを感じてしまいます。「孤育て」のしんどさは、この構造にあるのだと思います。このことは、親-子の関係に限ることではありません。介護などの対人援助の場面、あるいは、男女、夫婦の関係において、「役割が固定される」状態はあまり健全な状態ではないように思います。すみません、話がそれました。

「コロナ禍状況下でのステイホーム」は、上記の構造からのがれて別の私になって一息入れる時間を許しません。もちろん「子どもと自分と家族の命と健康」が最優先されるべきですから、「積極的に外に出ましょう」「人と関わりましょう」とは言えません。ではどうすればいいか。すくなくとも「一つの役割を果たし続けることがストレスである」ことを認め、受け入れましょう。つまりストレスを感じるのは当たり前なのだ。もう一つは、この文章をパートナーに読ませ、子どもを一時パートナーに預け、しばしの間、別の自分になってみましょう。もちろん、パートナーをしっかりと消毒してから。



【おすすめ絵本】

本学 人間科学部総合子ども学科 高原ゼミの皆さんによるお勧め絵本の紹介です。

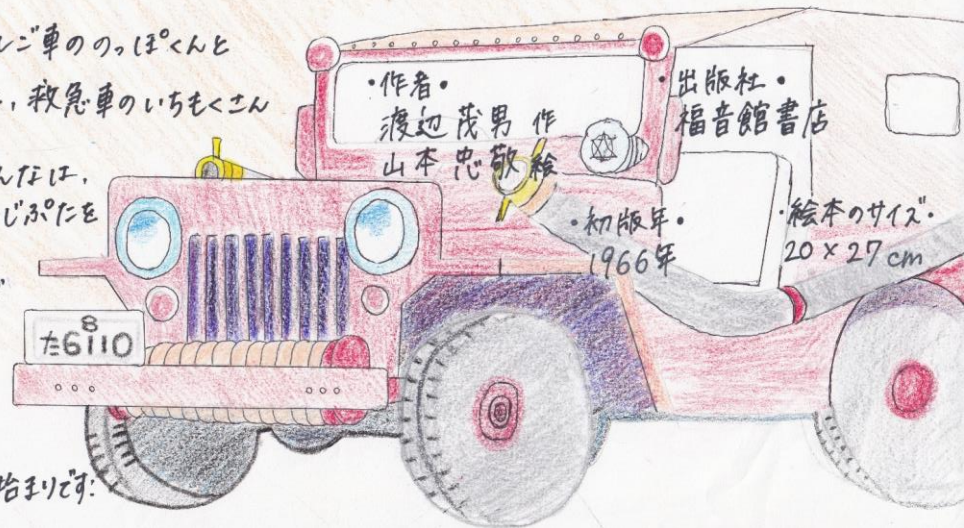
今月は、『しょうぼうじどうしゃじぶた』
『ひとつぶのえんどうまめ』
ご紹介させていただきます。



しょうぼうじどうしゃ じぶた

・あらすじ・

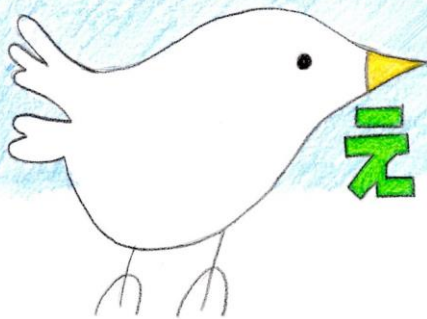
ある町の消防署には消防車ののぼくんと
高圧車のぼんぶくんと、救急車のいちもくさん
がいました。
大きくて大活躍するみんなは、
いつもちびっこの消防車のじぶたを
ばかにするのです。
そんなある日、山小屋が
火事になりました。
このままだと山火事にな
ってしまいます。
「よいんのもぞ！」
と、あ、じぶたの大活躍の始まりです。



・オススメする理由・

小さい体でがんばるじぶたの姿に勇気を
もらえ、応援したくなるからです。

ひとつぶの えんどうまめ



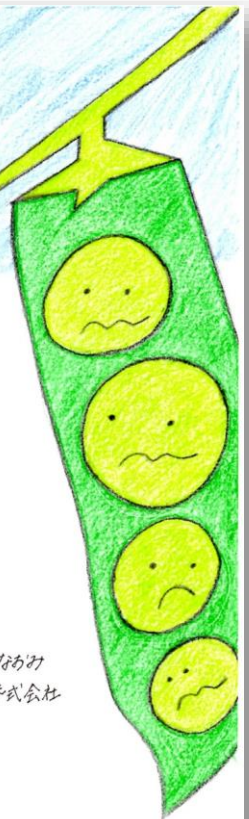
あらすじ

えんどうまめはけに売ったくさんの
えんどうまめ。とある日、ある日
ひとつぶのえんどうまめが眠り、
落ちてしまいます。坂道を転がり、
川を下り、海にたどり着き、やがて
花を咲かせたひとつぶの小さな
えんどうまめの旅物語です。

おすすめ理由

ひとつぶの小さなえんどうまめが
広い世界に出ていき、旅をする姿が
夢を広げていきます。また、作者の方は
先明にしました。絵本は凹凸
があり、手で触って楽しむことができます。

作者：うむう なめめ
出版者：BL出版株式会社
初版年：1998年
サイズ：25×18cm
対象年齢：3歳から



【 納涼！おうちで水遊び 】

毎日、毎日、暑い日が続いています。

今年は残念ながらひろばで、みんなと一緒に水遊びはできませんが、皆さんのご自宅お風呂場で、ベランダで……。ご自宅での水遊びはいかがでしょう？小さなタライがあれば十分に楽しめますよ。またお風呂場の浴槽に少しだけ水をはるだけでも。ご自宅なら、感染症の心配も少ないのが安心ポイントです。

準備は少し大変ですが、夏の水遊びには、メリットもいっぱいです。

昨年度、ひろばの水遊びをご利用いただいた方からのご意見を一部紹介します。

- 水慣れにばっちり。
- あせも予防になりました。今年は皮膚科に行かずにすんでいます。
- 水に入ると、しっかり体力使ってお昼寝はぐっすり。一日のリズムが出来ました。

また水遊びの際に、手作りのおもちゃがあれば楽しさ倍増です。水に入る準備の段階から、一緒につくると、わくわく体験が始まります。今回は、自宅で作れる簡単な水遊びおもちゃを紹介いたします。



昨年度のひろばの様子



(1) 水でっぽう

材料：マヨネーズ等チューブ型の空き容器

ひろばでは、にわとりさんとぶたさんをイメージしてアレンジしてみました。市販の水でっぽうよりも、やわらかくて押しやすい空き容器。0～3歳のかわいい手で押してもピューッと、簡単に水が出るので大喜び。衛生面に気をつけて、しっかりすすいで、ぜひ一緒に遊んでみてください。空き容器そのままでも十分に遊べます。



(2) 金魚すくい



1匹あたりの材料：

ビニール袋、ゴム、ペン 各1
ペットボトルキャップ 2個

作り方

1. ペットボトルキャップを2個合わせてテープで止める。
2. ビニール袋をかかせてくるくる巻いて、輪ゴムで止める。
3. ペンで顔を書けば、金魚ちゃんの出来上がり。



ひろばの金魚は、ビニール袋のかわりに、すずらんテープや目のシールでアレンジしました。

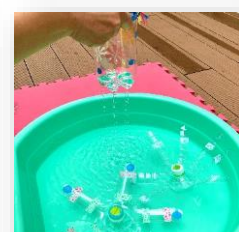
カラフルな金魚がたくさんできました。洗剤のスプーンやおもちゃの砂場スコップ、風呂用の掃除網等。家にあるお好きなもので、金魚すくいごっこはいかがですか？



すずらんテープ

(3) ペットボトル遊び

そのまま、ぷかぷか水に浮かせて。穴をあけて、ミニシャワー。チョキチョキ切れ目をいれて、コマに。



お願い

どんなに少ない水の量でも決して目を離さずに。転倒や体温低下等には、くれぐれもお気を付け下さい。必ず、安全第一でお願い致します。

ただし心配ばかりではなく、暑い時期に、冷たい水に触る感覚だったり、チョロチョロ、ジャバジャバ水特有の音を耳にすること。太陽が反射した水のキラキラと輝く光を見ること。水が怖い、心地よい、楽しいと様々な感覚を体感すること等々。水遊びを通して、乳幼時期の発達に大変貴重な体験となります。ひろばが再開された際には、「水遊びしたよ!」と、お話しできる日を心待ちにしております。





甲南子育てひろば

ぽけっと

No. 97 2020年9月号

ひろばのTwitterでは
最新情報が確認いただけます。



ひろばの新入り「コーちゃん」

9月とはいえ、まだ夏を思わせる暑い毎日ですね。

ひろばが閉室となってから早7カ月が経ちました。利用者の皆様をお迎えすることができず閑散とした雰囲気が少しでも明るくなるようにと、新しくコーヒーの木「コーちゃん」を迎え、スタッフで育てています。

閉室が続きご迷惑をおかけしておりますが、開室した際にはみなさまの近況もぜひお聞かせいただきたいと思います♪



【リレートーク！】

ご好評いただいている本学の先生方によるリレートーク♪先生方のコラムには子育てのヒントが沢山詰まっています！

今月は人間科学部総合子ども学科 教授 坂井康子先生より寄稿いただきました。



人間科学部総合子ども学科 教授 坂井康子先生

「家庭での音楽（唱え）遊び」



ご家庭での音環境、音楽環境についてどのようにお考えですか？「理想と現実」という言葉がありますが、なかなか理想通りの環境を作ることは難しいのではないのでしょうか。

身の回りにはテレビや頂き物の音の出る絵本などがあって、音や音楽を選べない状況がありますね。

子どもは新しいことに敏感で興味を示しますので、忙しい時はテレビやスマホなどの電子機器に子守りを頼むととても助かります。

よく、「子どもさんにテレビを見せる時はお家の人と一緒に見るようにしましょう！」と言われますが、

親御さんにとって子ども番組を見る時間を毎日捻出することは容易ではありません。

無理をせず、時々テレビに子守りをしてもらっていいと思います。

何より親御さんの気持ちが落ち着くことが子どもの心を平らにしてくれるのではないのでしょうか。

ただ、気をつけていただきたいことは、乳幼児は選択聴取が十分できないので、テレビをつけっぱなしにしているとママやパパの声を聞き取ることができないことがあります（怖！）。

さて、お勧めの音楽についてお話しします。私は、余裕のある楽しい声で子どもさんと接することを一番お勧めします。

一緒に歩きながら鳩をみつけたら「♪ぽっぽぽぽ、鳩ぽっぽ」、小鳥がいたら「♪小鳥はとっても歌が好き」

歩いているときは「♪歩こう歩こう私は元気～」。

お家でも、歯磨きの時は「♪歯を磨きましょシュッシュュッ」

眠くなったかな「♪ゆりかごの歌をカナリアが歌うよ」などやさしく歌ってあげましょう。

いやいや、歌うのは…という方は言葉で楽しく「どちらにしようかな」、「うんとこしょ、どっこいしょ！」「ねーんねねんね、〇〇ちゃんねんね」語呂のいい楽しいリズムのことばを使ってみましょう。

ちょっと時間がある時はわらべうたがお勧めです。

赤ちゃんの時から体を動かして遊べる楽しいわらべうたがたくさんありますので、ご自身のことばの抑揚で、唱えたり歌ったりしてあげましょう！

わらべうた？？知らないわ～という方は、赤ちゃんだと身体を撫でたりつまんだりして「おしーりしりしり…」と歌ってみたり、2歳さんなら創作絵かきうたが始めやすいのでは…「お、な、ベーがありまして…」。

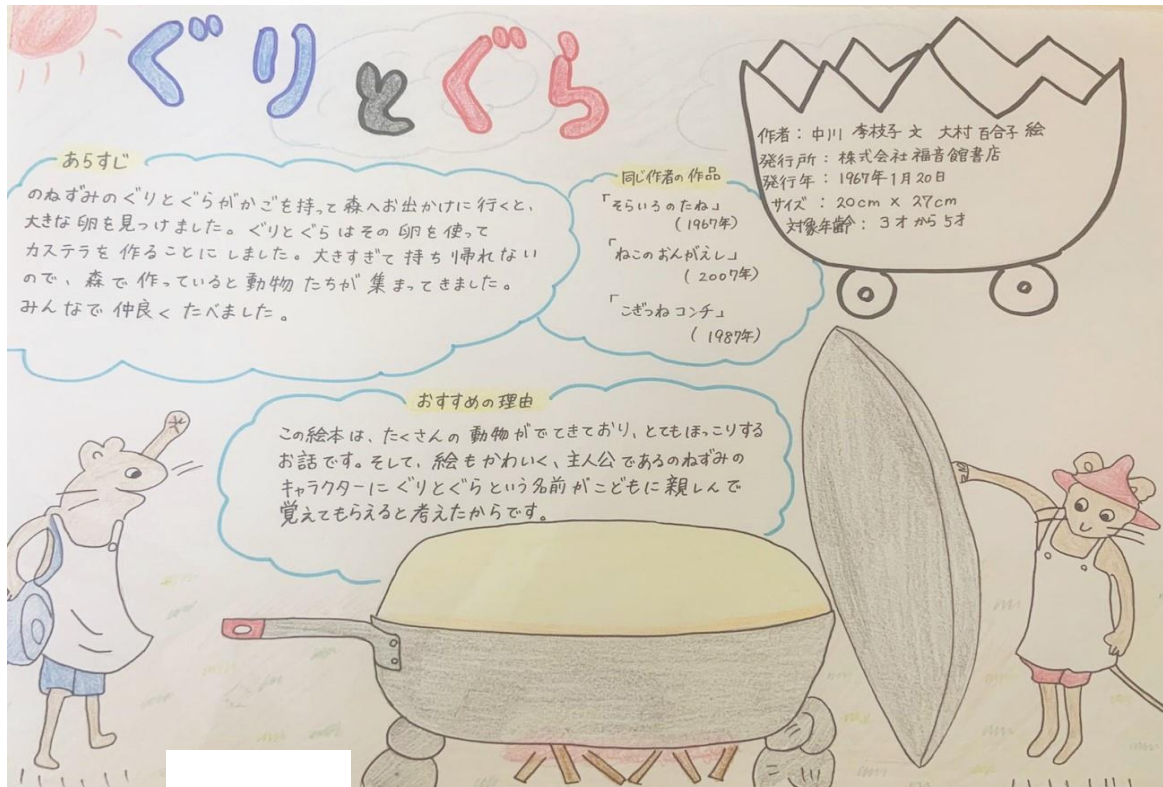
もうちょっと大きくなったら親子交代で「とうふは白い、白いはゆーき、ゆーきはきれい、きれいはマーマ」

としりとり歌などいかがでしょうか。わらべうたは、自分で創れる、アレンジできる、唱えたり歌ったりしながら遊べるので、親子で創造して楽しむことができます。



【おすすめ絵本】

本学、人間科学部 総合子ども学科 高原ゼミの皆さんによるお薦め絵本の紹介です。
 今月は「ぐりとぐら」の紹介です。



【歌遊びと絵本】

普段のひろばでは、手遊びうたを歌ったり、絵本の読み聞かせを行っていました。
おうちの方の膝の上で、きゃっきゃと笑うお子さんや、ストーリーを楽しんでくださる大人の方、いろんな姿を見かけました。
今回は絵本に歌がついている、おすすめの歌絵本をご紹介しますと思います。

はらぺこあおむし（作：エリック・カール 訳：もりひさし 偕成社）

エリック・カールの「はらぺこあおむし」のストーリーを
シンガーソングライターの新沢としひこさんが、歌っています。
曜日ごとにあおむしが食べ物食べていく部分は、思わず一緒に口ずさみたくります♪
他にも同じエリック・カールの絵本「できるかな？」「月ようびはなにたべる？」の
ストーリーを同じく新沢さんが歌っています。
絵本をめくりながら歌を楽しんでもいいですね。



かみなりどんがやってきた（文：中川ひろたか 原案：鈴木翼 熊木たかひと 絵：あおきひろえ 世界文化社）

熊木たかひとさん＆鈴木翼さんによる手遊び歌、「かみなりどんがやってきた」
こちらは、かみなりどんからおへそをとられないように隠す手遊びです。
赤ちゃんはおうちの人タッチしてふれあい遊びに。
幼児さんにはゲーム要素もあるので、簡単かつ楽しい手遊びです。
公式のYouTubeチャンネルでは、かみなりどんの手遊びや、ほかにも絵本の
「なんでやねん」の体操などの動画もUPされています。



ぐりとぐら（作：中川李枝子 絵：大村百合子 福音館書店）

詩や言葉に、オリジナルのメロディーをつけて歌ってみたことはありますか？
今月のおすすめ絵本「ぐりとぐら」のガイド本、福音館書店の
「ぼくらのなまえはぐりとぐら」（著者・編集：母の友編集部）には、
海外で出版されている英語、中国語、韓国語版が収録されていたり、
物語にちなんだカステラのレシピや、手芸なども掲載されています。
また、読者の方がオリジナルで作ったぐりとぐらの楽譜も載っているので語感やリズムも楽しめます。
絵本の読み方、楽しみ方、感じ方がそれぞれ違うように、たくさんのバリエーションで歌われています。



＼ひろばのスタッフも作ってみました／



うたえほん（絵：つちだよしはる グランママ社）

馴染みのある童謡が、収録されている「うたえほん」シリーズ。
すべての詩と楽譜に絵がついているので、お子さんも歌に対してのイメージを
持ちやすいですね。耳心地の良い歌が多いので、子守歌としても使えます。
季節の歌もたくさん収録されているので、小さな頃から四季に親しむことができます。



絵本や歌は、年齢に関係なく子どもも大人も楽しめます。
おうちの方の優しい声で、日常の中での親子のコミュニケーションが深まる時間や、笑顔が増えることを願います。
今回掲載している絵本の多くはひろばにもありますので、ご興味がありましたら、開室時に手に取ってみてください。
他にもみなさんのおすすめの絵本や歌、手遊びがありましたら、またぜひお話しください♪

甲南子育てひろばスタッフ



甲南子育てひろば

ぽけっと

No. 98 2020年10月号

ひろばのTwitter
では最新情報が
確認いただけます。
ID: kw_hiroba



ひろば再開です！

大変お待たせをいたしました。9月28日（月）からようやくひろばが再開できる運びとなりました！

職員一同安堵しております。

新型コロナウイルス感染拡大防止の為、ご利用は**予約制**となり**午前 午後の部でそれぞれ5組までの利用**となります。

皆様のご来室をお待ちしています。

【リレートーク！】

ご好評いただいている本学の先生方によるリレートーク♪先生方のコラムには子育てのヒントが沢山詰まっています！

今月は 人間科学部 総合子ども学科 准教授 軽部 勝一郎 先生より寄稿いただきました。

人間科学部総合子ども学科 准教授 軽部 勝一郎 先生

『子どもにとって「無駄な時間」は存在しない』

前回本紙に寄稿させていただいてから、早くも1年が過ぎました。年が明けてまもなく始まったコロナ禍の影響で、この1年の間に私たちの暮らしは大きな変化を余儀なくされました。小さなお子さんをお持ちのみなさまも、不自由な日常をお送りになったことと思います。

患患の通う幼稚園も、3月から5月までの3ヶ月間、休園を余儀なくされ、知らぬ間に息子も年長に進級してしまいました。思いがけない長い春休みが息子に訪れましたが、遠出することも叶わず、外出するといえは近所を散歩したり、公園に行ったり、そうでなければ家のなかで遊んだりテレビを見たりして過ごす、「味気ない」長期休暇となりました。しかし息子にとっては決して「味気ない」休暇だったわけではなかったようで、幼稚園が再開する際に、「やっと幼稚園が始まるね！毎日つまらなかったら？」と尋ねたら、「そんなことない！もっと休みがいい！！」と答えていました。大人である私にとっては「無駄」に映ったその時間も、息子にとっては決してそうではなかったのかもしれない。

ひょっとすると、「無為に時間を過ごす」ことなど、子どもにはないのかもしれませんが。前期のゼミで松岡享子さんの『子どもと本』（岩波新書）を読みました。松岡さんは、『しろいうさぎとくろいうさぎ』などの絵本の翻訳で知られ、絵本の読み聞かせや児童図書館の普及に大きな役割を果たしてこられた方です。『子どもと本』には、松岡さんが絵本の世界に生きることになったきっかけが綴られています。1935年に神戸市に生まれた松岡さんは、戦時下から戦後の混乱期に少女時代を過ごしました。小学校3～4年生にかけて和歌山のお祖母さんのもとに疎開し、農作業の手伝いをしながら日々を過ごし、戦後に発足した新制中学校にはじめての1年生として入学してからは、戦後の混乱期で授業を行うこともままならない状況下で、学校で級友たちと人形遊びに興じたそうです。教科の学びを十分に行うことができず、好きであった本を新たに購入することもできないままに数年間を過ごしたのですが、このように「ほうっておかれたことは、今から考えるとほんとうに幸運なこと」

（24ページ）であり、「疎開生活で自然と労働を体験したこと、戦後のどさくさで教育現場が整っていないのをよいことに、遊べるだけ遊んだこと、このふたつは、子ども時代にわたしがもつことのできた宝物」（25ページ）だと、松岡さんは書いています。

戦時下に身寄りを亡くし、辛く苦しい幼少期を送った方も多く、75年ほど前の混乱期が「よい時代であった」などと決していいはならないのですが、子どもはどのような世相のもとでも決して「無為に時間を過ごす」ことなどなく、日常を自然に力いっぱい生きることができることを、松岡さんのエピソードは私たちに教えてくれているように思います。

しかし、戦時下や戦後の混乱期と本質的に異なることは、コロナ禍においては、他者とのかわりが制限されるということです。コロナ禍の思いを小学6年生が作文に次のように書いています。「たまに家に、「遊ぼう。」と声をかけにきてくれることもあったけど、「ごめん、無理。」といつもいっていて、わざわざ来てくれたのに断るのはとても辛かったです。」「ぼくは、休みになるので、うれしかったです（中略）学校に行くと、ひさしぶりにみんなの声を聞いたり笑顔を見たりしました。ぼくは、こう思いました。「自由はそんなにいいことばかりじゃない」と、休みたい気持ちを心におしこめました。」（いずれも『朝日新聞』8月22日紙面より。）大きな子どもたちはこのように言葉で表現することで、みずからの内面を吐露することができますが、小さな子どもたちにはまだそれが難しいと思います。言葉では表現できない心の内を押し量ってあげることを意識して、私も息子に接していきたいと思っています。



【自然物を使って季節を楽しもう♪】

身近にある葉っぱや木の実を使ってできる遊びを紹介します。

ねんねの赤ちゃんがいるご家庭では簡単なオブジェを作ってお部屋に飾れるモビールを紹介します。

<0～1歳児向け>おとなが作ります

①「葉っぱモチーフのモビール」 準備するもの：色画用紙 糸 小枝 もしくは竹ひご

- 1・画用紙を葉っぱの形に切ります。
 - 2・画用紙でできた葉っぱに穴をあけて糸を通します。
 - 3・バランスをみながら糸で繋がっている葉っぱを小枝もしくは竹ひごにくくりつけて完成。
- ひもをくくりつける時に力を入れすぎると小枝が折れるので注意してください。
○モビール（写真下）は下のパーツから作るとバランスよく仕上がります。



静かにゆっくり揺れる様子は赤ちゃんの目にも追いやすく、おすすめです。

また、この時期戸外でのお散歩はとも気持ちがいいです。

風で葉っぱが重なり合う音や落葉樹の落ち葉を見つけたら、親子でぜひ”秋”を味わってみてください。

※モビールの先端に気をつけてお子さん手の届かない所に落ちないように設置してください。

<2歳児～>親子でいっしょにできる部分はオレンジ色になっています。

②「葉っぱのかんむり」 準備するもの：色画用紙 ゴム セロテープ 洗濯ばさみ3～4個

のり（あれば）→

- 1・落ち葉拾いを思いきり楽しみます。
（色の変化や形 葉っぱのカサカサという音も子どもにとってはあそびの刺激になります♪）
- 2・画用紙が10～15cm幅になるようハサミで切り、お子さんの頭に合わせます。
- 3・画用紙を半分に折り落ち葉を挟み込むようにして落ち葉を横に並べるようにしながらセロテープまたはのりで接着します。
※落ち葉の色や形のくらべっこ画用紙に色やを塗ったりシールを貼ったりするのもオススメです
のりで接着した場合、そのまま画用紙の外から洗濯ばさみで数か所挟んで固定し、そのまま1日以上乾かします。
- 4・お子さんの頭囲にあわせながら画用紙を合わせセロテープでとめてかんむりの完成！
（頭囲は輪ゴムを付けて調整してください）



③「木の実のオブジェ」 準備するもの：まつぼっくり3～5個（なければ他の木の実） ひも（あれば毛糸） リボンなど（あれば）

- 1・公園などでまつぼっくり拾いを思いきり楽しみます。
- 2・欠けていないきれいなまつぼっくりを3～5個選んでみましょう。
（「大きい」「小さい」など大きさを比べたり数をかぞえながら遊んでも楽しいです。）
- 3・毛糸やひもを用意してまつぼっくりをくくりつけ、吊り下げて完成です。
☆リボンやテープ、わたなどの装飾を変えると季節が変わっても使えます



【親子でふれあいあそび】

保育所等でよく行われているふれあいあそびの一部を紹介します。

<0歳～>

「あげたりさげたり」0歳バージョン

お子さんを上向きに寝かせます。

両手でお子さんの両手首を持ってバンザイしたりおろしたりを下の歌詞に合わせて繰り返します。

「あげたり さげたり あげたり さげたり きりがないー♪
（参考音調：ドレミファ ソファミレ ドレミファ ソファミレ ミレミドー♪）

腕の引っ張りすぎに気を付けて、両腕ののび心地よく感じられるよう優しくゆっくり動かします。

脚バージョンもできます。脚は閉脚したまま両足首を持ち屈伸する

イメージで伸ばしたり縮めたりします。

先のと同様に優しくゆっくり動かします。



赤ちゃんの両手首をもってバンザイしたりおろしたりを繰り返します。

<1・2・3歳>“Are You Sleeping?”（フランス民謡）のフレーズで♪ 「りんごころころ」

①「りんごころころ りんごころころ♪」

（両腕を正面でくるくるします）

②「みかんカンー みかんカンー♪」

（両手をグーにしてを「カン」のところで頭に交互にこんこんします）

③「ピーマンぴっぴ ピーマンぴっぴ♪」

（両手をグーのままで人差し指を交互にぴっぴと出します）

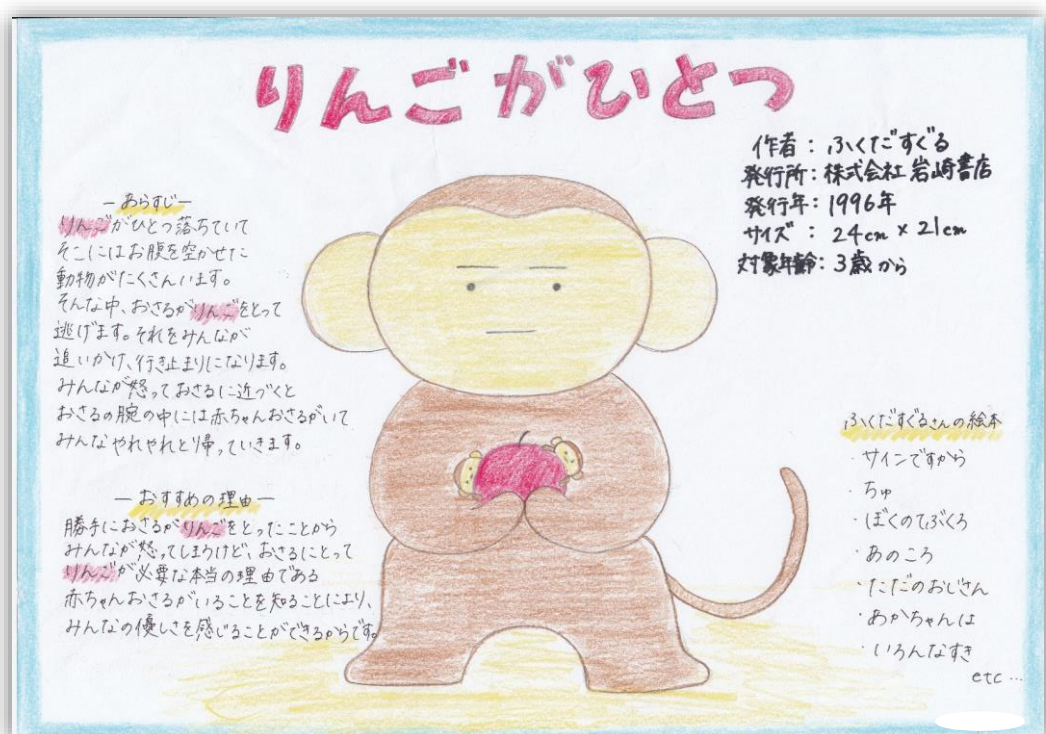
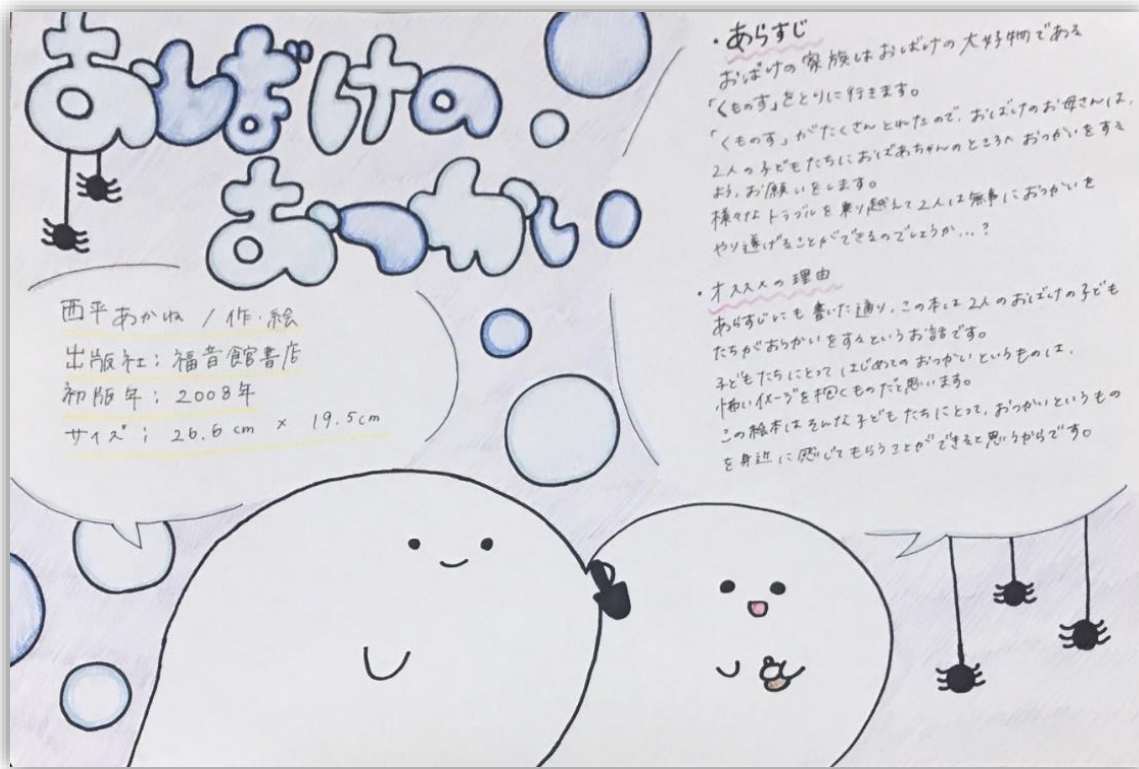
④「かぼちゃぼちゃぼちゃ かぼちゃぼちゃぼちゃ♪」

（両ひざをたたきます）☆動画サイトにはたくさん掲載されていますので「リンごころころ」で検索してみてください



【おすすめ絵本】

本学、人間科学部 総合子ども学科 高原ゼミの皆さんによるおすすめ絵本の紹介です。
 今月は「おばけのおつかい」（西平あかね/作・絵 出版社：福音館書店）と
 「りんごがひとつ」（ふくだすぐる/作 出版社：岩崎書店）を
 ご紹介いたします。





甲南子育てひろば

ぽけっと

No. 99 2020年11月号

ひろばのTwitter
では最新情報が
確認いただけます。

ID: kw_hiroba



木の葉が赤や黄色に色づき始め、秋の深まりを感じる季節になりました。
鈴虫やおそろぎといった秋の虫の音に耳を傾けたり、落ち葉や木の実を集めたり、戸外遊びが楽しい時期でもありますね。
ぜひ、ご家族で小さな秋を探してみてくださいね。



【リレートーク！】

ご好評いただいている本学の先生方によるリレートーク♪先生方のコラムには子育てのヒントが沢山詰まっています！
今月は国際学部多文化コミュニケーション学科 准教授 高橋真央先生より寄稿いただきました。

国際学部多文化コミュニケーション学科 准教授 高橋真央先生 「 THE GIVING TREE～「与えること」の幸せとは～ 」

皆さんは、「THE GIVING TREE」という絵本をご存じでしょうか？ アメリカの絵本作家 シェル・シルヴァスタインによって書かれ、日本では「大きな木」として訳された世界的ベストセラーの絵本です。リンゴの木と一人の少年の物語です。

初めてこの本を知ったのは、小学校1年生の「読書」の時間でした。それは、緑色の表紙と白黒で書かれた木と少年の絵とわずかな文章だけで綴られた、子どもにとってはやや物足りない絵本でした。ただ、当時の私には、たわわに実った赤いリンゴの大きな木の存在を感じるとともに、少年とリンゴの木のやりとりにもとても興味を持ちました。

このリンゴの木。木は少年が小さいころには木陰を与え、木登りやかくれんぼの相手をしめます。そして、少年が大人になると、木がでる限り限りのものを彼に全て与えるのでした。リンゴ、枝、そして幹。最後に切株になっても、木は少年に腰掛ける場を与えました。

子どものころ、自分の全てを少年に与え続けた木のフレーズ「それで木はしあわせでした」に全く理解ができませんでした。「なぜ、全てを少年に差し出しても、そして少年から見返りを得られなくとも、『木は幸せ』と言えるのだろうか？」と。むしろ、何も行動しない、伝えない受け身のようなリンゴの木の存在に腹立たしささえ覚えたくらいでした。

しかしながら、歳月が経ち、様々な経験を経ていく中で、木に甘えながら、自分の夢に向かって前を向いて生きていこうという少年の気持ちも、少年の成長と独立心に寂しさを感じながらも、嬉しさと幸せを噛みしめていくリンゴの木の気持ちも少しずつ分かるようになってきました。

皆さんが今、この絵本を読まれたら、どのように感じられるでしょうか？ おそらくリンゴの木の少年への惜しみない愛とその行動に共感し、目の前のお子さんに対して、日々与え続けていること（Giving）への幸せを実感されるのではないかと思います。

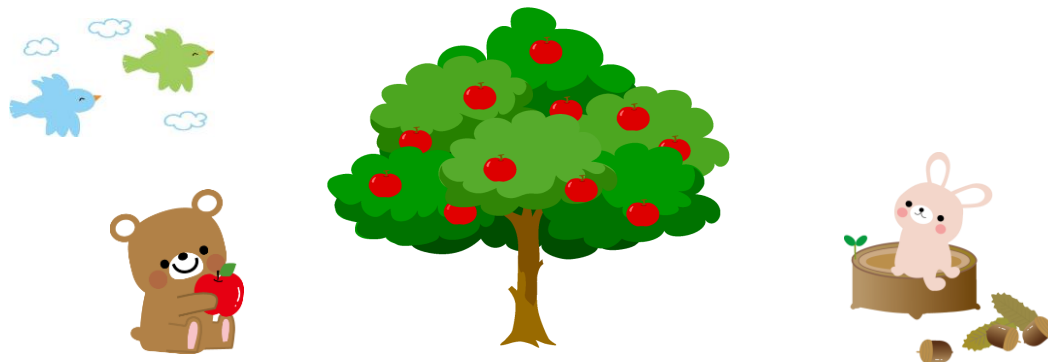
今、私は本学で「ボランティア論」などを中心に社会貢献やSDGs（持続可能な開発目標）と社会課題の関係について教鞭をとっています。利他主義や援助論などについて教えている中で、私の原点は小学校入学当時に出会ったあの「大きな木（The Giving Tree）」であったのではないかと今感じています。難しい理論ではなく、シンプルに伝えている「与えること（Giving）」の大切さ。この本の6歳の私へのメッセージは、時代を経て、次の世代を担う若者へのメッセージへと移っています。

たった1冊の絵本との出会い。

たわわに実った赤いリンゴの木の優しさと強さが、今日の私の背中を押し、「生きることの意味」を日々教えてくれているように感じています。

参考図書：

・1964 シェル・シルヴァスタイン 著 村上 春樹 訳 「おおきな木」 あすなろ書房



【ひろばが再開しました！】

9月28日（月）に、甲南子育てひろばが再開しました。
午前・午後の2部制で、5組までの予約制という中ではありますが、連日予約でいっぱいになるほど、お越しいただいています。

再開後のひろばの様子をご紹介します。



おもちゃの数は、以前より減ってしまいましたが、その分、ゆったり広々と遊べます♪

1時間に一度、換気を行います。
窓を開け、サーキュレーターを設置していますが、スタッフが見守りますので、安心して遊びながらお過ごしいただけます。



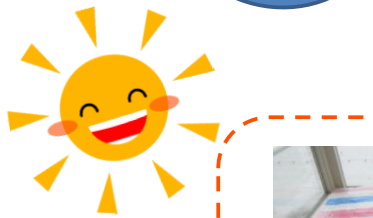
絵本や木製のおもちゃの消毒に使用する除菌BOXも設置しました。
使用の際はスタッフまでお声がけください。



みんなに安心して遊んでもらえるように、毎日しっかりお風呂に入っているよ♪



水洗いができるおもちゃは、食器用洗剤と流水で、毎日丸洗いしています。



どのおもちゃも、洗った後はしっかりと、1日以上かけて日光消毒を行います。



甲南子育てひろばでは、今後も、安心・安全にご利用いただけるよう、清掃・消毒を徹底して行っています。
利用者のみなさまにもご協力いただくことも多いかと思いますが、何卒ご了承のほどお願いいたします。

【おすすめ絵本】

本学、人間科学部 総合子ども学科 高原ゼミの皆さんによるおすすめ絵本の紹介です。
 今月は、『へんしんトンネル』と『ゴリラのパン屋さん』です♪



【同じ作者の作品】

・へんしんトイレ (2005) ・へんしんマラソン (2005)



対象年齢 3歳から

【あらすじ】

このトンネルをくぐると、色々なものが
 変身して出てきます。例えば、かっぱが
 「かっぱかっぱかっぱ……」と言いながら
 トンネルをくぐると、「ばか、ばか、ばか……」
 と馬に変身してトンネルから出てくるというお話です。

【おすすめの理由】

私はこのシリーズの絵本が「好きで」何度も
 読んでいました。絵もおもしろくて好きでし
 たが、何に変身して出てくるの「どう」考える
 時間が楽しかったからです。自分一人でも
 楽しめますが、友達とも楽しめるのでとても
 おすすめです。



ゴリラのパン屋さん

あらすじ

あるゴリラがパン屋さんを開きます。
 めんばり連、羊、たぬきはゴリラの大きな声で
 驚いて逃げてしまいます。何がいけないのか考え、
 翌日に来たうさぎ達に指人形で接客しますが
 いざりんぼうのきつねに予り怖い姿を見せて
 しまうがうさぎ達のおかげでパン屋は好評に
 なります。

おすすめの理由

ゴリラに付帯してしまう動物たちが
 たくさんいますが、どうすれば買ってくれるのか、
 いろいろな挑戦をして言式行錯誤して
 頑張るところ、うさぎの子供達が見た目で
 判断せず対応するところが考えさせられ
 ました。

渡辺 あきお・絵

作者 白井 三香子・作

発行所 金の星社

発行年 1991年

サイズ 20.7cm × 28cm

対象年齢

3歳～5歳

同じ作者の絵本

・ともだちできたから
 ・まほうつかいは
 おかろねやう





甲南子育てひろば

ぽけっと

No. 100 2020年12月号

ひろばのTwitter
では最新情報が
確認いただけます。
ID: kw_hiroba

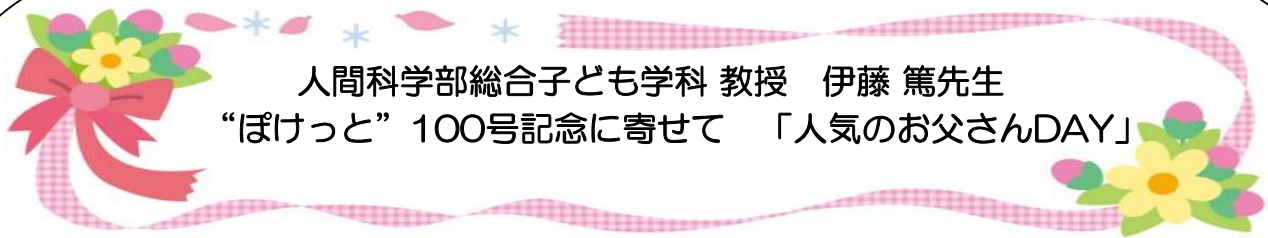


長期の閉室期間を経て、ようやく再開したひろばも3か月を過ぎ、あっという間に2020年末、12月となりました。予約制や定員制でご不便をおかけする中、たくさんの皆様にご利用いただき、感謝申し上げます。おかげさまで、おたより“ぽけっと”も100号を発行することができました。まだまだ感染症の不安はつきませんが、引き続き安心安全なひろばの提供に努めてまいります。今後ともどうぞよろしくお願い致します。



【リレートーク！】

ご好評いただいている本学の先生方によるリレートーク♪先生方のコラムには子育てのヒントが沢山詰まっています！
今月は人間科学部総合子ども学科 教授・当ひろば室長 伊藤 篤先生より寄稿いただきました。



人間科学部総合子ども学科 教授 伊藤 篤先生 “ぽけっと” 100号記念に寄せて 「人気のお父さんDAY」

利用者みなさまには、いつも「甲南子育てひろば」を日常的な子育ての場としてご活用いただき心より感謝申し上げます。おかげさまで、当ひろばの利用者向けおたより“ぽけっと”が、100号目を迎えることができました。

新型コロナウイルス感染症予防のため、現在も午前・午後5組ずつご利用を制限させていただいておりますが、このところ「お父さんDAY」が大人気です。ご要望にお応えする形で、11月3日（火）には、午前の部・午後の部と2クール開催しましたが、どちらの部も定員いっぱいのご参加をいただきました。

こうした父親プログラムが活況を呈するのは、主体的に育児にかかわるお父さんが増えてきたことの証左であることは間違いなく思われますが、ひょっとしたらコロナ禍における「リモートワーク（自宅での業務遂行）」の影響もあるのではないかと、思っています。

自宅で長い時間仕事をしていると（お子さんがいつもすぐそばにいますので）、家にいるお子さんと一緒に気分転換を兼ねて、「どこか広い場所で遊びたいなあ」と思っても不思議ではありません。また、ご自分のパートナー（お母さん）が、お子さんの世話をしながら毎日を忙しく過ごしていることを目の当たりにして、その“大変さ”を実感したお父さんも、「お父さんDAY」の積極的な参加者になってくれているのかもしれない。

このように考えますと、新型コロナウイルス感染症そのものは一日も早く終息してほしいものの、コロナ禍による影響は必ずしもすべてが悪いとは言えないような気がします。例えば、さまざまな理由から学校に行くことをためらっていた不登校の児童・生徒が、オンライン授業に“いきいき”と参加しているという報告がなされています。これは、同じ学び方を一律に強いられてきたこれまでの学校における授業のあり方を再考する大きなチャンスとも言えます。

みなさまも、自宅でのリモートワーク、三密を避ける・換気をおこなう・手洗いマスクといった生活習慣の確立、家庭で楽しく過ごす生活上の工夫などの中で見えてくる「良さ」を発掘してみたいはいかがでしょうか。



<10・11月のひろばの様子>

【お父さんDAY】

10月24日（土） 午前 親子5組
11月 3日（土） 午前 親子5組・午後 親子4組
11月23日（月祝）午前 親子5組

今年度、開催したお父さんDAYには定員を超えるたくさんの申し込みをいただき、ありがとうございました。
厳正な抽選を行い、各5組程の方にご参加いただきました。
参加者の皆様には、手遊びや絵本をよんだりして、
たくさん親子で触れ合っていました。

また11月には保育士を囲んで、クリスマスの話題を提供し、
お父さん同士でお話しいただく時間も設けました。
お母さんへの内緒のプレゼントやお小遣い事情にも話が及び、
楽しく情報交換できる機会となりました。
ぜひ、こんなお話を聞いてみたいというご要望あれば
保育士にお声がけくださいね。
話題共有して、より居心地の良いお父さんDAYにしたいと思います。
ご意見お待ちしております。

甲南子育てひろばでは、定期的にお父さんDAYを開催しています。
お父さん同士の交流も得られ、ひろばで安心して遊べる機会です。
みなさんのお越しをお待ちしています。

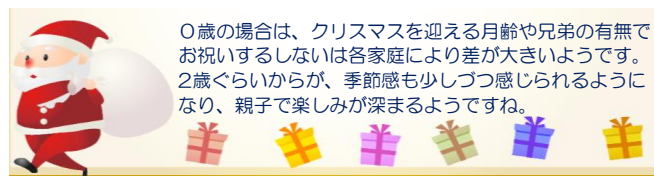


【クリスマスシーズンの過ごし方】

もうすぐクリスマスですね。さて、ひろばに来られる皆さんはどう過ごされているのでしょうか？
ご了承いただいた方とのお話の一部を、順不同で紹介させていただきます。

クリスマスプレゼントは？

- ・クリスマスの直前に生まれたので、初年は親だけでお祝いし、記念写真に可愛いクリスマスの洋服を着せて取りました。次の年は1歳になっていたので、寝ている間にプレゼント（ストライダー）を置きましたが、サンタさんの概念がまだできていないのでキョトンとしていました。2歳ぐらいから、季節の行事概念が少しづつわかってきた様子。もう今からクリスマスを楽しみにしています。
- ・0歳の時は4か月だったので、大人だけお祝い。
1歳の時はパパがサンタに扮してプレゼントを渡すと大喜びでした。プレゼントはアンパンマンの手押し車。おばあちゃん達からの乗り物絵本も渡しました。
- ・1歳になり言葉も増えてきたので、アンパンマンのペンでタッチすれば音が鳴るデラックス絵本にしました。
- ・お姉ちゃん時には2歳までプレゼントあげなかったのですが、2人目なので姉にあわせ0歳からプレゼント用意しています。0歳の時はお姉ちゃんが欲しいといったトミカを姉弟で2台（しまじろうのトミカ）、1歳の今年はプラレールにしようと思っています。
- ・長女が0歳の時には布製のソフトブロック。1歳リュック、2歳ストライダー、3歳キネクトサンドセット。1月生まれの長男には0歳の時には室内ジャングルジム、1歳リラックマの縫いぐるみ、2歳音の出る乗り物図鑑。3歳は妖怪ウォッチ。4歳以降にはそれぞれ本人のリクエストに合わせてプレゼントしています。
- ・0歳洋服と絵本。1歳型はめのおもちゃと絵本。2歳木のねじで組み立てる車。3歳からは本人の希望に合わせてワミー。4歳以降は本人の希望に合わせてプレゼントはサンタさんから。母からもプレゼントとして、その年代に合わせた絵本を毎年選んで渡しています。
- ・お兄ちゃんお姉ちゃんの前にはリクエストが多いから、早めに注文しましたが、0歳のこの子の分まだ決まてないです。
- ・初めてのクリスマスは、まだねんねの赤ちゃん時期なので来年かな。大人だけでお祝いします。
- ・誕生日がクリスマスの直前にあるので、まだ決まていないです。



0歳の場合は、クリスマスを迎える月齢や兄弟の有無でお祝いするしないは各家庭により差が大きいようです。
2歳ぐらいからが、季節感も少しづつ感じられるようになり、親子で楽しみが深まるようですね。

クリスマスに何たべる？



- ・1歳でも一緒に食べたがるので、自然食の宅配でアレルギー等配慮した赤ちゃんでも安心なケーキを注文しています。3歳のお兄ちゃんと一緒に作って食べられそうなところを取り分けて食べる予定です。（1歳児の母）
- ・お姉ちゃんのリクエストでエルサのブルーのケーキ注文してます。でも、ひろばに来て〇〇は、まだ0歳で食べられないから、いつものご飯かな。（0歳児の母）
- ・1歳の時にはフォローアップミルクでプリンを作り、型抜きしたサンドイッチパンと苺やバナナで飾り付けし、クリスマス気分をお祝いしました。2歳はヨーグルトケーキ、3歳から生クリームのケーキやクリスマスチキンでお祝いしました。（3歳児の母）
- ・お誕生日に米粉でパンケーキ焼いて、水切りヨーグルトで飾りつけたのを喜んで食べてくれたので、クリスマスもそのケーキかな（0歳児の母）
- ・大人だけクリスマス料理食べるかな。まだ完全母乳なので・・・次の日はいつもよりおいしい味の母乳だったりして（笑）（0歳児の母）

家族間でもプレゼント交換する？

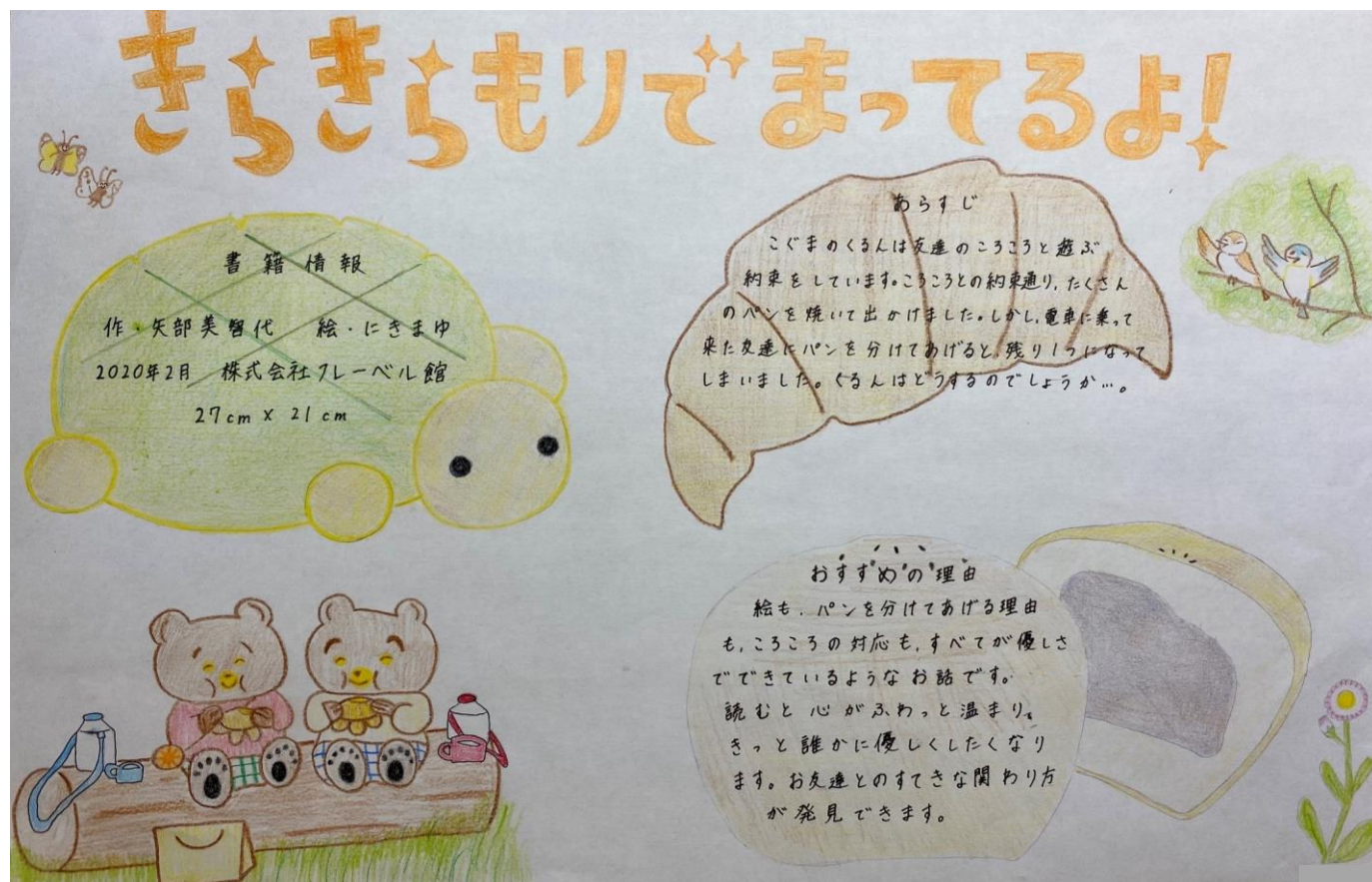


- ・結婚してから子ども優先で、お互いプレゼントしなくなりました。（0歳児の母）
- ・貯蓄に回してある程度たまったら、自分でほしいものを買います。（0歳児の母）
- ・子どもとお揃いの小物。日常使えるものをプレゼントにと計画中です。（0歳児の母）
- ・昨年はシュシュをプレゼントしました。今年も何が良いか考え中です。普段使いできる小さなプレゼントになると思います。（0歳児の父）
- ・まだ、決めてないです。昨年はちょうど臨月で何もできなかったのが、今年は何かしたいなと思っています。（0歳児の父）
- ・昨年は生まれたばかりだったので、実家に預けてプレゼント代わりにディナーコース予約して食べに行きました。今年も何かしたいなと計画（0歳児の父）
- ・お小遣い制なので、気持ちはあるけれど、嫁が喜びそうなものを買えない。（0歳児の父）

クリスマスや年末年始は家族で集まってお祝いする機会が多いですね。今年はコロナ禍で難しいこともありますが、それぞれの郷土地方のお祝いの仕方や、年齢（月齢）が少し違う子どもさんのいる利用者の方同士のお話を聞いていると、本当に参考になり興味深いです。
ぜひ、ひろばに来て情報交換したり、無理なく楽しく過ごせるアイデアを見つけに来てください。

【おすすめ絵本】

本学、人間科学部 総合子ども学科講師 高原先生とゼミの皆さんによるお薦め絵本の紹介です。





甲南子育てひろば

ぽけっと

No.101 2021年 1月号

〒658-0001 兵庫県神戸市東灘区森北町6-2-23 甲南女子大学10号館5階（子ども室） お問い合わせ：TEL 078-413-3120

ひろばのTwitterでは
最新情報が確認いた
できます。
ID: kw_hiroba



あけましておめでとうございます。コロナ禍で長期閉室となった昨年でしたが、今年は1日でも多く開室して、安全で楽しいひろばとなるようにと願います。本年もどうぞよろしくお願いいたします。
素敵な1年の始まりとなりますように…♪

【リレートーク！】

ご好評いただいている本学の先生方によるリレートーク♪先生方のコラムには子育てのヒントが沢山詰まっています！
今月は本学 人間科学部心理学科 教授 心理臨床センター長 卯月 研次先生より寄稿いただきました。

人間科学部心理学科 教授 心理臨床センター長 卯月研次先生

「不揃いの石を積む話」

新年おめでとうございます。
新しいと言えば、本学の正門がリニューアルしたことは御存知でしょうか？きれいで上りやすくなったと思いますが、相変わらずの急な坂ですので、ベビーカーやお子さん連れでは利用する機会は少ないかもしれません。
さて、その新しい門の石垣がきれいなのです。通るたびに私は見入ってしまいます。形の不揃いな石を上手に組み合わせ、きれいな石垣に仕上がっています。恥ずかしながら石垣についてあまり勉強したことがなく、江戸時代のお城ならともかく、現代の建築ではきっと簡単な工法があるのだろうと考えていました。ところが、今回の正門工事を見ていたら、職人さんが一つ一つの石を積んでいました。形も大きさもバラバラな石を、一つずつ組み合わせながら積んでいたのです。あらかじめどの石をどこにはめるかという人間が決めた配置図があるわけでもなく（たぶん）、自然な石の形状に従って置き方を決めているようでした。
衝撃を受けた私は、石積みについて少し勉強してみることにしました。

石それぞれの顔を見きわめてそれが正面に来るようにし、石の重心は奥の方にあるようにして崩れにくくする。
きれいに重ねるとかえって崩れやすくなるので、一つの石の重みが二つ以上の石にかかるようにする。...

ふむふむ、なるほど。いろいろ合理的な法則やコツがあることが分かりました。
とは言っても、一つ一つの形を見て、手で触れて、重心を確認し、すでに積んである石とのはまり具合を見ながら積んでいく作業です。その、一つ一つの石に合わせる感じから、ふと私は自分の子育てを思い出していました。毎日、「なんで泣いているのかな」、「こういうのが好きなんだな」、「そうか、こうすればいいんだ」、「あれ、前と同じようにしてるのにうまくいかない」と、子どもと向き合う一つ一つの出来事が配置図や正解のない石積みのような気がします。でも、いつしか振り返ると、あんなに一貫性がなくて不揃いだった出来事も、それなりの石垣になって積み上がっていたようです（成長した子どもからのはっきりした“意志”表示で気づきました）。

お時間がありましたら、甲南女子大学の新しい正門の石垣を見にいらしてください。
（参考文献：真田純子「図解 誰でもできる石積み入門」農山漁村文化協会）



< 11月・12月のひろばの様子 >

【お父さんDAY】

11月23日（月祝） 午前 親子4組
12月12日（土） 午前 親子5組 午後 親子5組

今回もたくさんの予約・参加をいただき、ありがとうございました。
消毒のため、通常よりも少ない玩具の用意となっている中ですが、
親子でゆっくりと、楽しく過ごしていただく姿が見られました。

絵本の時間に保育士が読んだ「ペンぎんたいそう」では、
ペンぎんと一緒にお子さんもぴょーん！ダイナミックに高い高いをされる様子がありました。
「おとうさんはウルトラマン」の絵本も、お父さんから好評でした♪

甲南子育てひろばでは、定期的にお父さんDAYを開催します。
お父さん同士の交流も得られ、ひろばで安心して遊べる機会です。
ぜひみなさんのお越しをお待ちしています。

【甲南子育てひろばってどこにあるの？】

9月28日に再開室してから、新規・継続合わせて85人の方に利用登録をいただきました。（12月15日現在）
初めてお越しになる際には「甲南子育てひろばってどこにあるの？」と思われる方も多いかと思います。
今回は、ひろばへのアクセスの方法をお伝えしたいと思います。

神戸市東灘区森北町にある、甲南女子大学。10号館5階子ども室にて、甲南子育てひろばを開室しております。
最寄り駅はJR神戸線「甲南山手」駅。駅から大学まで急な坂道や階段もありますが、徒歩で約15分程度です。

また、無料で利用できるスクールバスもあります♪
大きなバスなので、ひろばにくるだけでもお出かけ気分を味わえます。
バス停までは“阪急神戸線「岡本駅」から南へ進み、山手幹線沿いを東へ徒歩約5分程度”
“JR神戸線「摂津本山」から北へ進み、山手幹線沿いを東へ徒歩約5分程度”
進んでいただくと、スクールバス乗り場が見えてきます。
ベビーカーの方は、バス乗り場でお預けいただくとスムーズです。

約5分程度バスに乗ると、大学構内の管理棟前にバスが停車します。
徒歩の方は、正門からまっすぐ上っていただき、池の前に見える大きな建物が管理棟です。
卯月先生のリレートークにもありますように、正門がリニューアルされているので
よろしければ石垣にもご注目ください。広い階段になって歩きやすくなりました♪
現在、正門脇の警務員室の前と管理棟1階にはサーマルカメラを設置しております。
体温チェックのために必ずお通りいただき、ご自身で体温確認をお願いいたします。
（お通りいただくのは、どちらか1か所でOKです。）

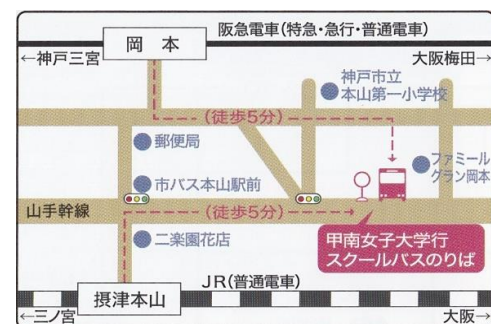
管理棟から西に進むと、10号館が見えてきます。
エレベーターで5階に上がって、すぐのお部屋が甲南子育てひろばです。
みなさんのご予約をお待ちしております♪



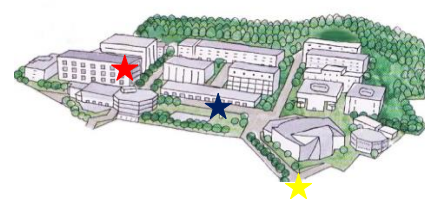
★ 10号館5階すぐにひろばがあります



★ ひろばのある10号館



大学構内



- ★ ひろばのある10号館
- ★ バス乗降位置“管理棟前”
- ★ 正門



玩具の譲り合いにご協力をいただき、ありがとうございます。

毎回消毒を行っているため、玩具を間引きしており、ひろばに出ている玩具は通常時よりも少なくなっています。
「あれ？こんなおもちゃなかったっけ…遊びたいな」という場合は保育士にお声掛けください。



【おすすめ絵本】

本学 人間科学部 総合子ども学科 高原ゼミの皆さんによるお薦め絵本の紹介です。
 今月は「うずらちゃんのかくれんぼ」をご紹介します。





うずらちゃんのかくれんぼ



～あらすじ～

うずらちゃんとひよこちゃんがかくれんぼ遊び始めました。しかし、蜂が飛んできたり、風で木から落ちたり、かえるが飛び出した！トラブル続出。とうとう雨まで降ってきてしまい悲しくなっているとお母さんが来てくれました。

～おすすめの理由～

この本は、特に、かくれんぼのシーンで「どこにかくれているかな？」とコミュニケーションを取りながら、一緒に探し、見つけることができるため、大人と子どもが一緒に楽しめる本なのでおすすめです。

～印象に残った場面の絵～

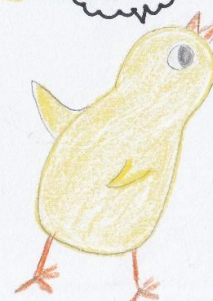
お母さんたちが迎えに来てくれた時のうずらちゃんとひよこちゃんの安心した笑顔を見てホッソしました。

作者 きもと ももこ

発行所 福音館書店

発行年 1994年2月25日

サイズ 22 x 20 cm



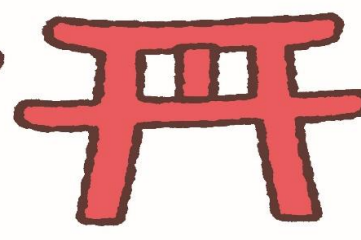

きもとさん作の他の作品

- ① かえるくんのおさんぽ
- ② うずらちゃんのたからもの
- ③ うずらちゃんのおくりものセット
- ④ つるちゃんとクネネのやまのぼり
- ⑤ てぶくろチンタナク
- ⑥ ヒーのおはなし



2021年 ひろば予定

2月12日（金）	大学入学試験のため閉室
2月20日（土）	お父さんDAY
3月 5日（金）	大学入学試験のため閉室
3月12日（金）	2020年度通常ひろば最終日
3月20日（土）	お父さんDAY







2020年12月現在の予定です。上記は予告なく変更となる場合があります。
 最新の情報は大学HPまたは、ひろば公式Twitterをご覧ください。



甲南子育てひろば

ぽけっと

No. 102 2021年2月号

ひろばのTwitterでは
最新情報が確認い
だけます。
ID: kw_hiroba



〒658-0001 兵庫県神戸市東灘区森北町6-2-23 甲南女子大学10号館5階（子ども室） お問い合わせ：TEL 078-413-3120

早いもので、今年度のひろばも、残すところあと1か月となりました。
また、緊急事態宣言の発出をうけて、1月14日よりひろばを臨時閉室することになり、ご不便をおかけしております。
少しでもおうち時間を楽しんでいただけるよう、2月1日より（予定）「おとどけ・ひろば絵本」を実施の他、お電話でひろば
スタッフと気軽にお話できる「おうちDeひろば」も実施しておりますのでどうぞご利用ください。
まだまだ寒い日が続きますが保護者の皆さまもお身体に気をつけてお過ごしください。

【リレートーク！】

ご好評いただいている本学の先生方によるリレートーク♪先生方のコラムには子育てのヒントが沢山詰まっています！
今月は本学 人間科学部心理学科 教授 公認心理師・臨床心理士 畠山美穂先生より寄稿いただきました。

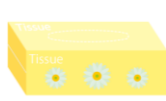
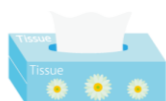
人間科学部心理学科教授 公認心理師・臨床心理士 畠山美穂先生

「子どもの活動自粛中の心身の成長」

まだまだ寒い日が続く、コロナウイルスが猛威を振るっております。もうすでに1年もの間、子ども達は、おもいっきり笑ったり、走ったり、お友達と遊んだりする機会が少なくなっているのではないのでしょうか。
2度目の緊急事態宣言も発出され、外での活動が思うように出来なくなると、子どもたちの運動・知的発達について不安が募りますね。お家にこもってしまうと心配なのは、体力の低下ではないのでしょうか。子どもの成長は早いもので、1か月もあれば寝返りすらできなかった赤ちゃんがハイハイできるようになったり、歩けなかったお子さんが歩けるようになります。幼少期の成長は驚くほど急速なので、1か月間も無駄にはしたくないですね。また、認知面では、言葉が出ていなかったお子さんが、急に言葉を発したり、意思疎通がスムーズになったりします。ですから、自粛期間であっても、なるべく人の少ない場所を見つけて身体を動かしたり、散歩をしたり、家族で室内遊びをして大笑いするなどの機会を努めて取られることをお勧めします。
では、一日にどのぐらいの活動を行えば良いのでしょうか？歩行の安定する2歳以降になると、1日の60分程度、体を動かす事が望ましいとされています。例えば、かけっこやジャンプ、段差を上がったり下がったり、ボールを投げたり蹴ったり・・・こうした様々な遊びを通して運動能力が高まります。幼少期に培われた運動能力は、児童期以降の運動能力へとつながり、怪我の防止に役立つ等、良いことづくめです。
外で思うように身体を動かすことが出来ない場合には、お家でできる遊びを考えてみましょう♪

- ・お布団ゴロゴロゲーム(布団を広げて思いっきり転がる)
- ・ティッシュ飛ばしゲットゲーム(ティッシュを上からひらりと落とし、キャッチして遊ぶゲーム)
- ・新聞紙チャンバラ(新聞紙を丸めてチャンバラごっこ★お目目をつつかないように気を付けて♪)
- ・お外に向かってシャボン玉
- ・ハイハイ競争
- ・宝探しゲーム(大切なおもちゃを隠してゲットしよう！)

お家の中でも工夫して遊ぶことで、体力・認知的発達を促すことはできます♪



【「子どもあるある」を味方にして、ご家庭で楽しくあそぼう！】

おうち時間が長いからこそ、ちょっと困った「子どもあるある」にも遭遇しやすくなるのではないのでしょうか。
「ステイホーム」期間でも、お子さんが楽しく遊べて、親御さんのストレスもちょっと和らぐかもしれないヒントをご紹介します♪

あるある1「出したい放題」

おうちの中では、気が付いたらティッシュペーパーがわんさか出ていたり、引き出しのものを全部出してしまっていたりと、「少し目を離したらこんなことに…！」とビックリすることもありますよね。

ものを出したりつかんだりする運動は、指先を使って子どもの好奇心を育む、とても良いことなのですが、日常生活の中では「ちょっと困った…」となることもあるかもしれません。

そんなときに、こんな方法はいかがでしょうか？

○ティッシュペーパーを箱から大量に出しちゃった

- ・まとめてビニール袋に入れて再利用♪
- ・空っぽになったティッシュボックスに古着の切れ端を入れてみて。「出したい放題」にも困らない！



○かばんの中身を出すのが大好き

- お子さんにも「マイバッグ」を用意してみましょう。
- リュックなどに好きなアイテムを入れて持たせてあげると、おでかけ気分♪



(注意：お子さんは小さなものを口や鼻に入れてしまう時があります。危ない物は、お子さんの手の届かない場所へ置いておきましょう。)



ひろばスタッフも作ってみました。
太さの違う棒を入れてあそびます。

棒は、サランラップの芯や紙を細長く
巻いたものなどで作れますよ♪

ひろばにある「ぼっとんあそび」です。
お子さんたちになかなか好評ですよ！

ペットボトルのキャップを2つ用意して組み合わせ、
真ん中をテープで固定したものをつくって用意します。
それを、穴をあけた容器に入れてあそびます♪
材料は、100円均一ショップなどで手に入ります。



あるある2「くずす・散らかす」

畳んだばかりの洗濯物をくずしにかかったり、掃除したところから散らかしにかかったりするということも、子どもあるあるですね。
お子さんなりには目的があるようで、一生懸命な姿はとてもかわいいものなのですが、大人にとっては「ああ、また片付けなきゃ…」とちょっとガッカリした気持ちになることもありますね。

しかし、くずす・ちらかすという行動は、ごっこあそびの発展にもつながり、
お子さんのあそびの世界がどんどん広がることにも役立ちます。
それらをもっと育みたい…！というときには、こんな方法はいかがでしょうか？

○洗濯物をくずされてしまう

- あそんでも良いシーツやバスタオルなどを、お子さんの目に見えるところに畳んで用意してみましょう。
- あそびの小道具として大活躍！大人が楽しみにするくらい、活用してくれますよ♪



○棚にしまったはずのものを散らかす

- 「特別なもの」を渡してみましょう。
- 普段は大人が使っていて、お子さんはなかなか触らせてもらえないものを、「特別に」渡してもらえると、それだけで興味がわいてきて、他に目もくれないほどに集中してあそんでくれたりします。
- 「特別なもの」は、例えば、カゴに入れただけの洗濯ばさみや、キッチンにあるザルなど、危なくなければ何でもOKです！



皆さんも「こんな事工夫したらうまいった！」「楽しかった」などなど、
あそびのアイデアなどがありましたら、ぜひ教えてくださいね！

【おすすめ絵本】

本学、人間科学部 総合子ども学科 高原ゼミの皆さんによるお薦め絵本の紹介です。

「おおきなクマさんとちいさなヤマネくん」 ふうざわ ゆみこ作（福音館書店）



今後の予定

3月 5日（金） 大学入学試験のため閉室
3月12日（金） 2020年度通常ひろば最終日
3月15日（月）～31日（水） 平日10時～14時
「うちDeひろば」電話相談（平日のみ）

3月20日（金）お父さんDAY

※3月14日（土）～ひろばは閉室いたします。

※やむを得ず予定が変更・中止になる場合があります。
ご了承ください。





甲南子育てひろば

ぽけっと

No. 103 2021年3月号

〒658-0001 兵庫県神戸市東灘区森北町6-2-23 甲南女子大学10号館5階（子ども室） お問い合わせ：TEL 078-413-3120

ひろばのTwitterでは
最新情報が確認いた
できます。
ID: kw_hiroba



今年度最後のぽけっとです

春の暖かさが感じられるようになってきました。

今年度は、新型コロナウイルスの影響で開室できない日も多く、みなさまにはご心配とご迷惑をおかけした1年でした。

再開室の目途が立ちましたのでカレンダーをご確認いただければと存じます。

今後とも甲南子育てひろばを、よろしくお願いいたします。

【リレートーク！】

先生方のコラムには子育てのヒントが沢山詰まっています！

今月は、人間科学部総合子ども学科 准教授 相澤先生より寄稿いただきました。



人間科学部 総合子ども学科 准教授 相澤 亮太郎先生

～ 今だけの ～

大学の仕事を終えて、家に着いて、玄関の鍵をガチャガチャする音を聞きつくと、3歳半の長女が、廊下をダッシュして出迎えてくれます。ドアを開けた瞬間に、「お父さん、今ね、折り紙してるんだけどね、お父さんにも、大きなキリン作ってあげるね！」と、今この瞬間の自分の世界に、1秒でも早く参加するようにと誘ってくれます。

「ただいま。手を洗うから、ちょっと待ってて」と言っていて、洗面所で念入りに手を洗っていると、今度は、一昨年11月に生まれた1歳の次女が足下に絡みついてきます。そろそろ伝い歩きを卒業して、ヨチヨチと2本の足で歩き始めるのかな、という成長ぶりです。

そんな毎日ですが、人生の先輩たちは、口を揃えてこう言います。「今だけだよ」と。

あと10年、いや、あと5年もしたら、娘たちは突然、「お父さんのこと嫌い」とか言うようになる。だから「かわいいのは今だけだよ」「お父さん大好き、と言ってくれるのも今だけだよ」という、悲しくもありがたい教訓を示して下さい。世間のお父さんのみなさん、本当でしょうか。。。そうかもしれないし、そうでないかもしれないけれど、とにかく今を大切にしたい。そう思いながら、この息苦しく窮屈な1年を過ごしてきました。このご時世に、3歳と1歳の元気な子どもを安心して連れて行ける場所は、子育て支援施設以外、ほとんど見当たりません。

昨年度まで、長女は「甲南子育てひろば」で何度かお世話になりました。ゼミの学生が観察実習でお世話になる時間と、我が子の利用時間を合わせて、学生たちに「うちの子、かわいいやろ」と親バカぶりを披露することもできました。しかし今年は、多くの子育て支援施設が「とても行きにくい状況」になっています。子どもを育てる立場になって痛感するのは、子育て支援施設の大切さです。行きつけの広場が何力所もあって、気分やタイミングによって使い分けたり、お気に入りの広場に通ったりする親子もいるかもしれませんが。誰かと喋りたい時に、誰かに会えるかもと期待して行ける、おそらく本当に唯一の場所です。

私の専門は地理学なので、子育てひろばの人間関係が、どのように地理的に偏っているのか、少し興味があります。偏りがあれば、当然ですが「うち」と「そこ」が生じます。学生たちは「いつメン（いつものメンバー）」という言葉を使いますが、広場の中にも「仲良し」「顔見知り」「見たことある」「知らない」という人間関係のグラデーションがあるのだと思います。仲良し同士で連れだって来るお母さん方の空気感、孤高の雰囲気を出すお母さん、子どもに振り回される大人たち、和気藹々または孤軍奮闘、そして阿鼻叫喚（笑）。広場の先生方は、その瞬間の空気を読みながら、利用する親子の雰囲気を調和させ、時に人間関係を上手につなぐ仕事をして下さいます。素晴らしいコミュニケーションワークです。人と人が、温かみを感じる距離に近づけない、という難しさがある今だからこそ、こうした場所の価値がより高まっています。

「今だけだよ」は、父親だけに向けられる言葉ではありません。広場を利用する親子の時間も、学生たちの時間も同様に、コロナ禍だろうと何だろうと「今だけ」なのです。「コロナが落ち着いたら」を言い訳にせず、今をめいっぱい、できる限りのことを考えていきたいと思います。そして、家に帰ったら「今日もお疲れ様でした！」と、妻と健闘を称え合うのです。



【『おとどけ・ひろば工作』が始まっています】3月12日(金)まで

ひろばスタッフ手作りの紙おもちゃを、ご自宅にお送りするサービスが始まりました。
0～3歳までのお子様がいらっしゃるご家庭の方なら、どなたでも申し込みができます。
ひろばに来たことがある方も、ない方も、お気軽にご利用ください♪

甲南女子大学 甲南子育てひろば



<おとどけ・ひろば工作> 利用方法

緊急事態宣言発出のため、現在ひろばは閉室しております。おうち時間を少しでも楽しんでもらえるように、ひろばスタッフ手作りの紙おもちゃの送付サービスを始めました。おもちゃは、殺菌庫で殺菌を行ってから送付いたします。費用はかかりませんので、お気軽にご利用ください。

【利用対象】

0～3歳までのお子様のいる家庭

【受付期間】

今年度の臨時閉室期間中

【問い合わせ先】

〒658-0001 神戸市東灘区森北町 6-2-23 10号館5階

甲南女子大学 甲南子育てひろば

TEL：078-413-3120

【利用方法】

1. Google フォームから必要事項を記入してお申し込みください。
2. 記入のご住所へ、手作り紙おもちゃを送付します。
お受け取り後、おもちゃを仕上げてから遊んでください。



Google フォーム QR コード



おとどけのおもちゃ見本

手作りのため、1つずつ風合いが異なります。
ご了承ください。



※小さなパーツを使っている部分があります。

作成時、遊ぶ際は誤飲のないように十分お気を付けください。

ご理解の上、お申し込みをお願いいたします。

※緊急事態宣言の期間延長や今後の新型コロナウイルスの影響により、
急遽中止や変更となる場合があります。ご了承ください。

【おすすめ絵本】

今月は本学人間科学部総合子ども学科 講師の高原佳江先生が寄稿くださいました！

わたしのワンピース



作者：にしきかやこ
発行所：こぐま社
発行年：1969年

サイズ：20cm × 21cm
対象年齢：3歳頃から

あらすじ：うさぎがワンピースをつくります。
それを着て、花畑を歩くと、まっしろなワンピースが
花模様になり、雨の中を歩くと…。素敵な「わたし
のワンピース」のおはなしです。

おすすめの理由：「ミシン カタカタ」「ウラン
ロロン」というリズムミカルな言葉と、綺麗な
色遣いが楽しい絵本です。次はどのような模様の
ワンピースになるのかを想像しながら楽しむことができます。

同じ作者の作品：『ふんふんなんだかいにおい』
(こぐま社、1977年)

高原

来年度のひろばについて

新年度ひろば開室予定は、2021年4月12日（月）です。

新規利用の方も、今年度にご利用いただいた方も、
年度登録が必要となります。

- ・年度登録料：お子様1人あたり200円
- ・保護者様のご本人確認出来るもの
(運転免許証・健康保険証などご住所の確認できるもの)

ご来室の際には、上記2点をお持ちいただきますよう、
お願いいたします。

2021年3月現在の予定です。上記は予告なく変更となる場合があります。
最新の情報は大学HPまたは、ひろば公式Twitterをご覧ください。